

地域の子カラ、部活のミカタ。

地域クラブ指導員

新しい部活動のカタチ「地域クラブ活動」。その活動内容や、運営を支える指導員の皆さんをご紹介します。

家族でつなぐ、卓球の輪

2人の息子が卓球部に入ったことをきっかけに、指導に携わるようになり、今年で教え始めて10年になります。今では息子たちも指導者になり、それぞれの場所で子どもたちを教えています。3人で指導するようになって感じるのは、卓球を通して人の輪がどんどん広がっていくことです。中学生・高校生・大学生・社会人と、世代を越えてつながりができていくのも、この活動のいいところだと思います。教えていた子どもたちが成長して、今度は指導する側になる。そうやって、卓球をきっかけにできたつながりが、学校や世代を越えて広がっていくのはうれしいことです。

これからも、そんな輪をみんなでつないでいけたらと思います。

片岡中卓球部 指導員
父 笹沼 秀昭さん



教えることが、自分の成長に

指導を始めたのは、大学1年生のとき。「この子に教えたら、もっと伸びそうだな」と思う子に出会い、その子のために何かしてあげたいと思ったことがきっかけでした。

自分は感覚でプレーするタイプだったので、自分の考えを言葉にして伝えることの難しさを感じていました。ほかのチームの指導を見たり、子どもたちと向き合ったりする中で、少しずつ伝えるための言葉が増え、自分自身も成長できたと感じています。

これからも子どもたちと一緒に成長しながら、技術だけでなく、卓球の楽しさや仲間と取り組む喜びも伝えていきたいです。

片岡中卓球部 指導員
長男 笹沼 星矢さん



卓球を楽しむ気持ちを大切に

小学4年生の頃から、父と市の体育館を借りて、趣味で卓球を始めました。練習に参加しているうちに、いつの間にか子どもたちを教えるようになり、専門学生になってから、本格的に指導にも携わるようになりました。

私は比較的子どもたちと年齢が近いので、先生というより、友達や兄弟のような感覚で接することができるのかなと思います。気軽に話してもらえそうな雰囲気を大切にしながら、まずは卓球を好きになってもらうことを心掛けています。

試合に勝つ喜びだけでなく、子どもたちの成長を身近で見られることにもやりがいを感じています。

矢板中卓球部 指導員
次男 笹沼 夢大さん



文化財愛護協会会長を務める郷土史研究家の白石 哲夫さんと、市内に残る石仏や石碑をめぐる小さな旅へ。まちに息づく歴史や物語にふれてみませんか。

馬頭尊碑群（平野）

道路の片隅でよく見かける馬頭尊は、野仏の中でも最も数が多く、市内では362体が確認されています。馬は、農耕や運搬などに欠かせない存在だったため、「身上柱」と呼ばれ、大切に扱われていました。

今回紹介するのは、県道56号線沿いの平野地区にある馬頭尊碑群です。旧泉中学校から約500m北上したところに、67体の馬頭尊が並んでいます。これほど多くの馬頭尊が1か所に並んでいるのは、県内でも珍しいといわれています。最も古いものは文化3（1806）年のもので、大半は明治・大正時代に造られたものです。



なぜこの場所にこれほど多くの馬頭尊が並んでいるのでしょうか。その理由には、目の前を通る道路が深く関係しています。ここから約12km上った高原山一帯では、明治40年代から昭和30年代にかけて、大規模な薪炭事業が行われていました。そこで焼かれた炭は、馬の背に積まれて矢板駅まで運ばれていたのです。その運搬を支えた大切な馬が亡くなると、人々はその供養のために石仏を奉納しました。こうして、この場所には馬頭尊が1体、また1体と建てられ、現在のような馬頭尊碑群になったのです。



地図はこちら

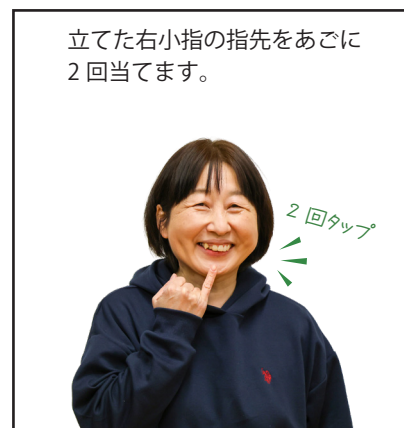
みんなでおぼえよう!手話

『ごめんなさい』



監修 矢板市社会福祉協議会

『いいよ』



お子様の結婚が心配な方

12月20日(日) 14:00~

完全予約制
※定員不足の場合
開催なし

費用 3,000円(税込) ※おひとりでもご夫婦でも同額

会場 TKPガーデンシティ宇都宮 ジュピター(アパホテル9階)

主催: 結婚相談所 ムスベル宇都宮
宇都宮市東宿郷4-2-7 アークビル7階
営業時間: 10時~19時 定休日: 第2・第4水曜日

お問い合わせ
参加申込はこちら

0120-324-003

高校生限定

普通免許応援キャンペーン

卒業まで追加料金なし!

実施中

Free Wi-Fi
待ち時間も快適!

無料送迎バス
詳細はお問い合わせにて

詳しくはホームページをCheck!
矢板自動車学校
TEL: 0287-43-1267

0120-037-194
矢板市荒井137

緑新 矢板自動車学校